

設計業務（概略・予備）

評価項目	評価の視点	主任調査職員・調査職員				業務担当総括				検査職員				評定点 (注2)	業務評定(注2)							
		配点	割合	得点	評定点 (注2)	配点	割合	得点	評定点 (注2)	配点	割合	得点	評定点 (注2)		評定点 ④	加重平均点の算出						
																①	②					
専門技術力	提案力 改善力	業務着手段階及び 遂行段階における提案 業務遂行段階における提案	○	20										$\text{④}=\text{①}=\text{①}' \times 2/24$	④	2	/ 8.3					
		業務遂行上必要となる 課題の提案	○	20																		
		業務内容等改善の提案	○	20																		
		小計	△	100	$\text{①}=\text{①}'$	$\text{①}=\text{①}'$												$\text{④}=\text{①}=\text{①}'$		8.3		
		目的と内容の理解	○	20															$\text{④}=\text{①}=\text{①}' \times 4/24 \times 1/10 + \text{②}' \times 4/24 \times 5/10 + \text{③}' \times 4/24 \times 4/10$	④	4	/ 16.7
	必要情報の把握	○	20																			
	検討項目、検討手法	○	20			○	100	(選択)														
	打ち合わせ資料の内容	○	20																			
	十分な技術力	○	20																			
	小計	△	100	$\text{①}=\text{①}'$	$\text{①}=\text{①}'$	△	100	$\text{②}=\text{②}'$	$\text{②}=\text{②}'$	△	100	$\text{③}=\text{③}'$	$\text{③}=\text{③}'$	$\text{④}=\text{①}=\text{①}'$		16.7						
	プロセス評価	施工時への配慮 (設計時評価、設計業務を 対象に評定する。 イ、ロのいずれかを 選択する。)	イ、『概略設計』 『予備設計』の場合	△	60										$\text{④}=\text{①}=\text{①}' \times 1/24$	④	1	/ 4.2				
			施工に関する一般的な知識	△	40																	
			施工条件等の把握	△	40																	
			小計	△	100	$\text{①}=\text{①}'$	$\text{①}=\text{①}'$												$\text{④}=\text{①}=\text{①}'$		4.2	
			ロ、『詳細設計』 の場合	△	40	-	-															
	施工に関する一般的な知識	△	30	-	-																	
	施工条件等の把握	△	30	-	-																	
	施工方法、仮設備計	△	30	-	-																	
	小計	△	100	$\text{①}=\text{①}'$	$\text{①}=\text{①}'$										$\text{④}=\text{①}=\text{①}'$		-	-				
	コスト把握能力 (設計業務を対象に 評定する。)	コスト把握能力	△	100											$\text{④}=\text{①}=\text{①}' \times 1/24$	④	1	/ 4.2				
小計	△	100	$\text{①}=\text{①}'$	$\text{①}=\text{①}'$									$\text{④}=\text{①}=\text{①}'$		4.2							
管理技術力	工程管理能力	実施手順、工程計画	○	30										$\text{④}=\text{①}=\text{①}' \times 2/24$	④	2	/ 8.3					
		実施体制	○	10																		
		打合せ内容の理解、記録	○	20																		
		工程管理	○	40																		
		小計	△	100	$\text{①}=\text{①}'$	$\text{①}=\text{①}'$												$\text{④}=\text{①}=\text{①}'$		8.3		
品質管理能力	ミス防止の実施	○	100											$\text{④}=\text{①}=\text{①}' \times 2/24$	④	2	/ 8.3					
	小計	△	100	$\text{①}=\text{①}'$	$\text{①}=\text{①}'$								$\text{④}=\text{①}=\text{①}'$		8.3							
迅速性 弾力性 調整能力	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	○	40										$\text{④}=\text{①}=\text{①}' \times 1/24$	④	1	/ 4.2					
		関連事業者間の調整	○	30																		
		地元住民との合意形成	○	30																		
		小計	△	100	$\text{①}=\text{①}'$	$\text{①}=\text{①}'$												$\text{④}=\text{①}=\text{①}'$		4.2		
コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明 プレゼンテーション(資料)	○	30										$\text{④}=\text{①}' \times 1/24 \times 1/10 + \text{②}' \times 1/24 \times 9/10$	④	1	/ 4.2					
		理解しやすい説明 プレゼンテーション(対応)	○	30																		
		説明を補う努力	○	20																		
		円滑な業務遂行への努力	○	20																		
		小計	△	100	$\text{①}=\text{①}'$	$\text{①}=\text{①}'$												$\text{④}=\text{①}=\text{①}'$		4.2		
取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感、積極性	○	100										$\text{④}=\text{①}' \times 2/24 \times 1/10 + \text{②}' \times 2/24 \times 9/10$	④	2	/ 8.3					
		責任感、積極性、倫理観	○	100																		
		小計	△	100	$\text{①}=\text{①}'$	$\text{①}=\text{①}'$	△	100	$\text{②}=\text{②}'$	$\text{②}=\text{②}'$								$\text{④}=\text{①}=\text{①}'$		8.3		
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	○	40										$\text{④}=\text{①}' \times 8/24 \times 1/10 + \text{②}' \times 8/24 \times 9/10$	④	8	/ 33.3					
		的確なとりまとめ	○	30																		
		ミスの有無	○	30																		
		小計	△	100	$\text{①}=\text{①}'$	$\text{①}=\text{①}'$												$\text{④}=\text{①}=\text{①}'$		33.3		
⑤小計(注3)																24	/ 100					
業務執行に係る過失に伴う減点	⑥業務執行上の過失																					
	⑦守秘性に伴う過失																					
⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																						
⑨成果品に、受託者の責任に起因する取組が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修繕又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																						
⑩その他																						
総合評定点の算定		総合評定点⑩=⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩																				

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣	1.0	0.8		
提案力 改善力	業務着手段階及び遂行段階における提案	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法に関する提案がなされた。注)
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。注)
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案がされた。
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が自主的になされた。
	小計	100							
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務計画書に必要な事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的・内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。
	検討項目 検討手法	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足なく設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。注)
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務をすすめるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務をすすめるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・適用する諸基準類のない業務、若しくは難易度の高い業務等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。
	十分な技術力	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。注)
	小計	100							

注) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 専門技術力	概略設計 予備設計 (設計業務を対象に評定する。)	施工時への配慮 (設計時評価)	施工に関する一般的な知識	60	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。	
			施工条件の把握	40	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。	
			小計	100					
	詳細設計 (設計業務を対象に評定する。)	施工時への配慮 (設計時評価)	施工に関する一般的な知識	40	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」	—		<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。	
			施工条件の把握	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」	—		<input type="checkbox"/> ・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。	
			施工計画 (施工方法、仮設備計画)	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」	—		<input type="checkbox"/> ・必要事項を記載した施工計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・施工条件を的確に踏まえた施工方法、仮設備計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・工事が周辺環境に及ぼす影響を考慮した上で、施工方法、仮設備計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・当該工事箇所における施工上の留意事項が、重要度別かつ施工段階毎に適切に整理する提案がなされた。	
			小計	100		—			
		コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力	100	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・工事費に関するコスト把握能力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・コスト縮減に係わる提案があった。 <input type="checkbox"/> ・ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭にいたコスト縮減に係わる提案があった。	
		小計	100						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 管理技術力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約書等に記載された期限内(ex. 契約締結後14日以内)に業務工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（調査、検討、設計）項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
	実施体制	10	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <input type="checkbox"/> ・配置された担当技術者若しくは照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書（業務組織計画）に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。
	打合せ内容の理解、記録	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内（再委託先等を含む）で意思疎通がなされ、指示や打合せ事項が、その後の資料等に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された（打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった）。
	工程管理	40	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。
	小計	100							
品質管理能力 概略設計 予備設計	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・「業務計画書」における「成果品の品質を確保するための計画」に記述された内容とその活動を適切に実施した等、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。 (ex. ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)
品質管理能力 詳細設計	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					—	<input type="checkbox"/> ・業務計画書等に、照査体制、照査計画等が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書等に照査担当者が配置されていた。 <input type="checkbox"/> ・照査報告書等の品質管理の記録により、照査が実施されたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。 (ex. ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)
	小計	100						—	

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
管理技術力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは調査職員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。	
	迅速性 弾力性 調整能力 関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。	
	地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、地元住民等との合意形成（円滑な業務履行の確保に資する地元等への配慮等を含む）に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。	
	小計	100								
プロセス評価	コミュニケーション力	理解しやすい説明・プレゼンテーション（資料）	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		理解しやすい説明 プレゼンテーション（対応）	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する的確な回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
		円滑な業務遂行への努力	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
		小計	100							

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣	1.0	0.8		
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理感	責任感 積極性	100	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動はなかった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。	
			小計	100					
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。注)		
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。		
		ミスの有無	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない（簡易に修正できる）表記・計算等の軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・修補が必要なミスは認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・照査記録も完備され、必要書類も整備されていた。		
		小計	100						

注) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」（基準点）「0.8」、「1.0」を付与する。 (選択)					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
		小計	100						
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理感	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」（基準点）「0.8」、「1.0」を付与する。 (選択)					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献度に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
		小計	100						
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		評価項目チェック数1つ毎に3点減点					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）	
	守秘性に伴う過失		評価項目チェック数1つ毎に3点減点（チェックは1つまで）					<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）	
事故等による減点								<input type="checkbox"/> ・口頭注意 <input type="checkbox"/> ・文書注意 <input type="checkbox"/> ・指名停止1ヶ月まで <input type="checkbox"/> ・指名停止が1ヶ月を超える	
瑕疵修補又は損害賠償による減点								<input type="checkbox"/> ・瑕疵修補又は損害賠償の実施 <input type="checkbox"/> ・故意又は重大な過失により瑕疵修補又は損害賠償の実施	
その他（ ）								<input type="checkbox"/> ・調査対象者の故意又は重大な過失による虚偽説明等の場合	

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
専門技術力 プロセス評価	業務執行技術力	検討項目 検討手法	50	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注)
		十分な技術力	50	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)
	小計	100								
コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・質問に対する的確な回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明当事者の説明が十分なされた。または、説明が不十分な場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。
	小計	100								
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注)
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
		ミスの有無	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない（簡易に修正できる）表記・計算等の軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・修補が必要なミスは認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・照査記録も完備され、必要書類も整備されていた。
小計	100									

注) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

参考：採点上の補足

採点表の評定細目で、「高度な技術レベル」「難易度の高い業務」の項目があるが、これに関しては「設計・コンサルタント業務等入札契約問題検討委員会 中間とりまとめ」に示される「知識」の高い業務かつ/又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。以下、標準的な業務内容に基づいた例を示す。

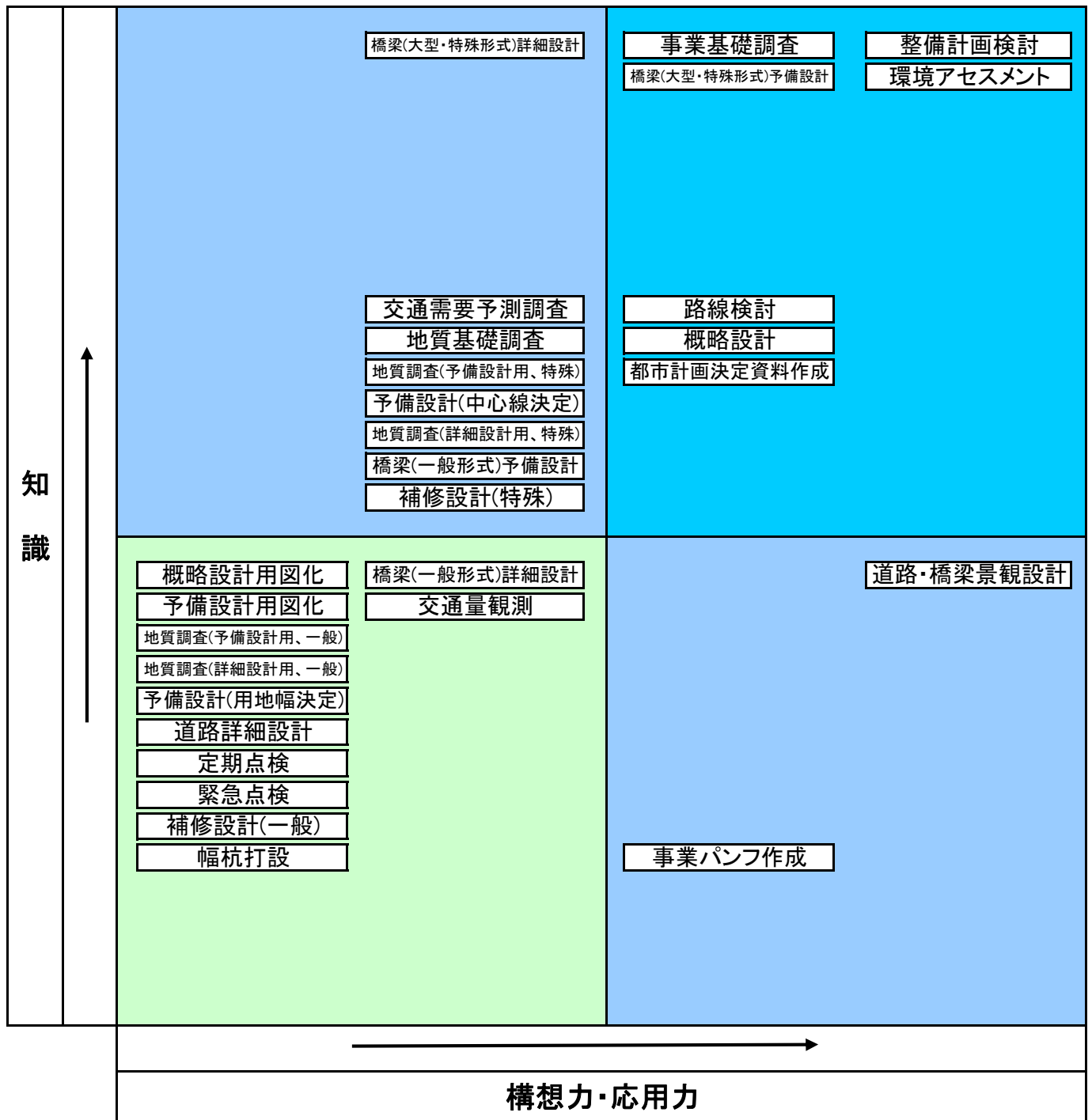
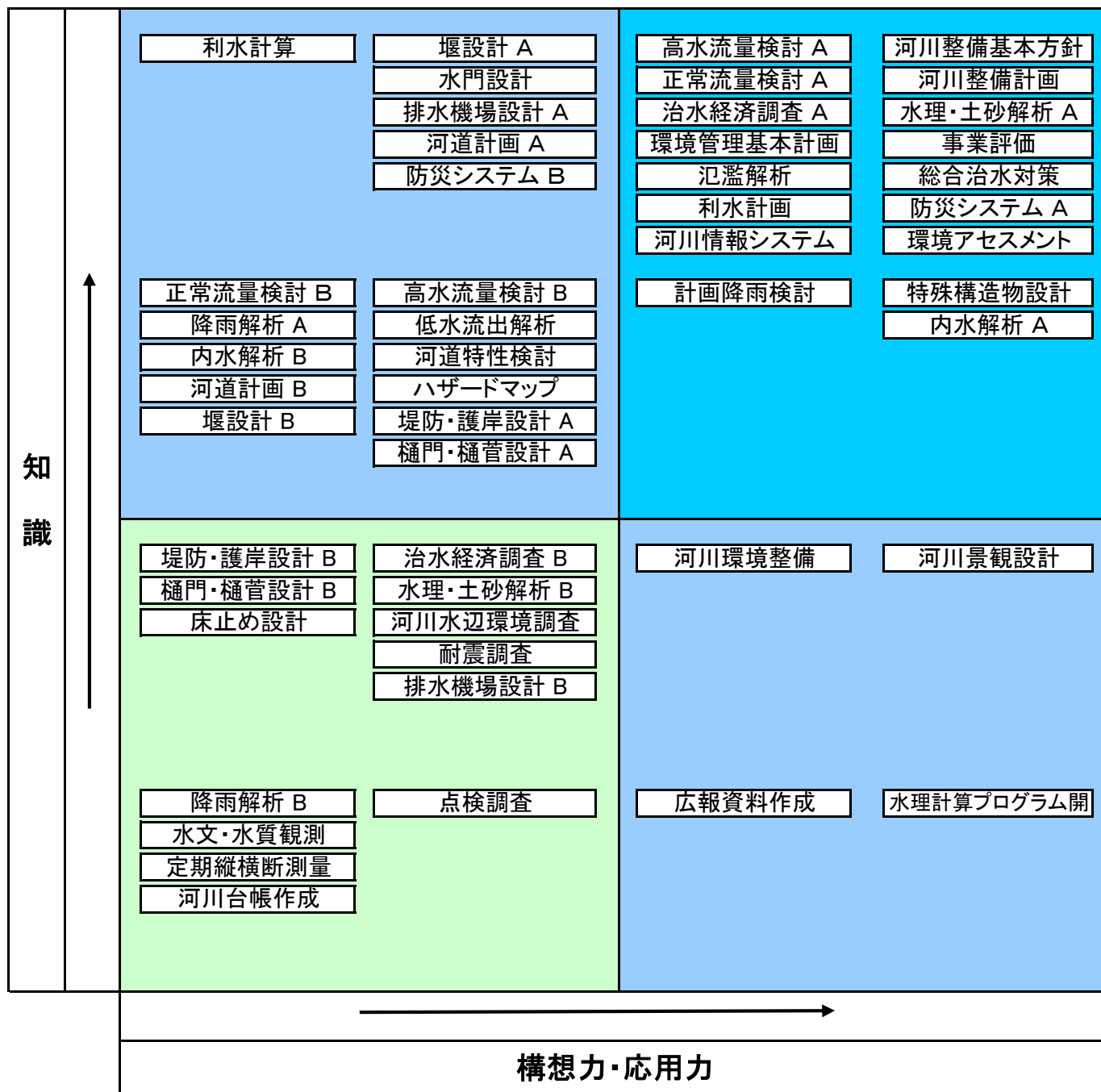


図 道路事業に係わる調査・計画・設計業務の例



注：A、Bは同種の業務における難易度の違いを表し、Aは難易度が大きい。

図 河川事業に係わる調査・計画・設計業務の例

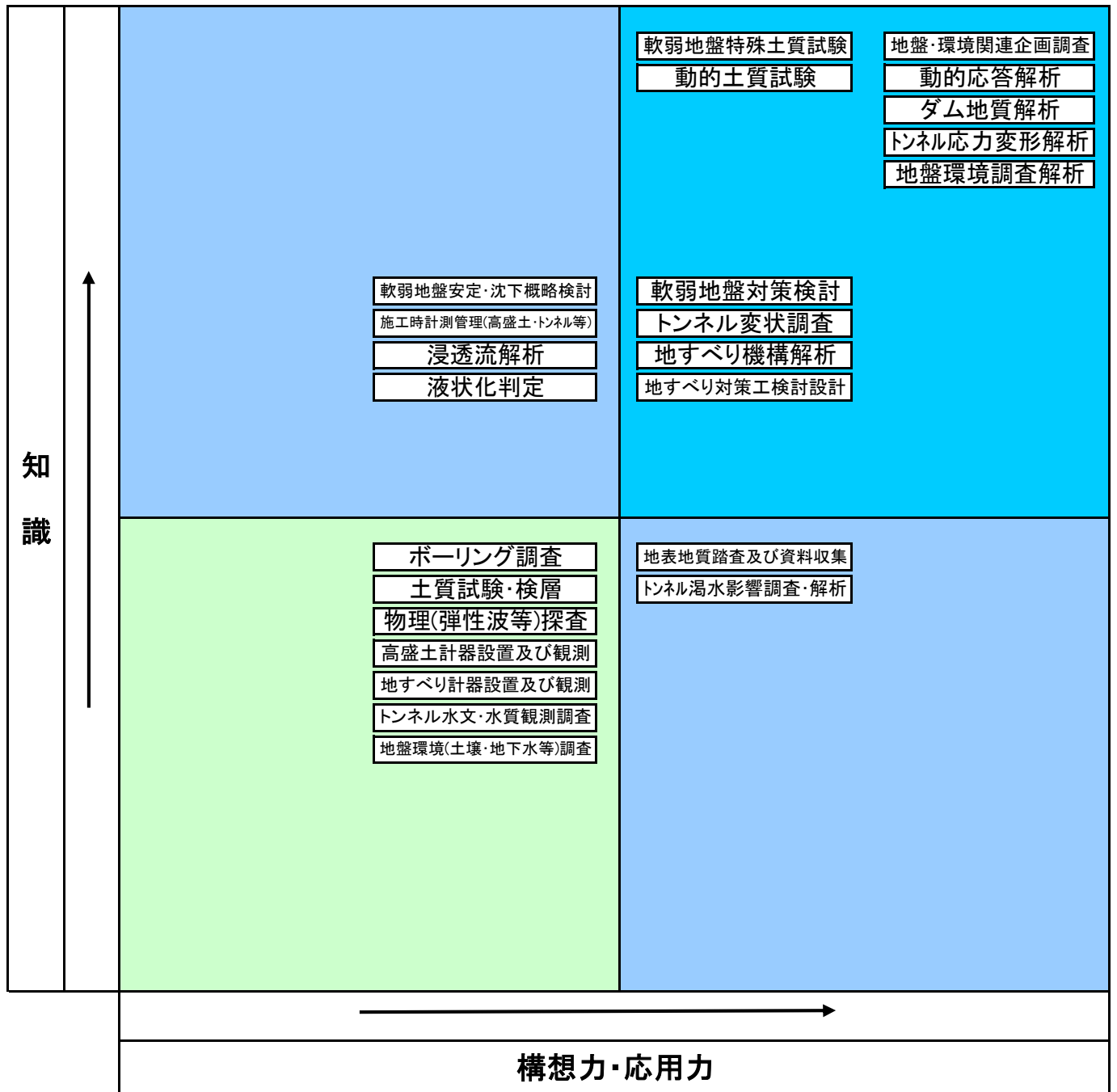


図 地質調査の例

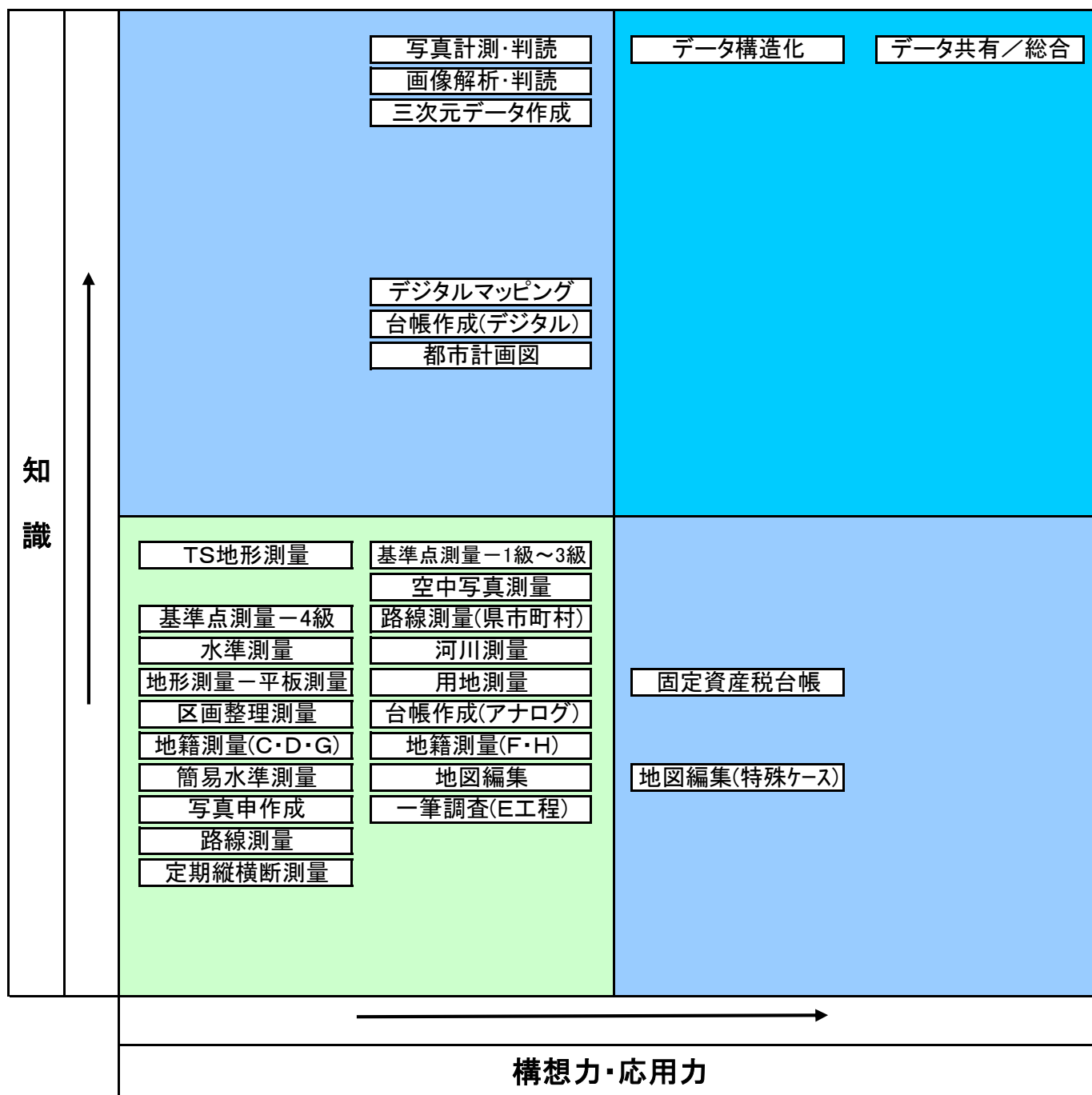


図 測量作業の例